平成28年10月
練馬区立図書館報

第33号

図書館だより

目　次

P.2～3　秋のイベント情報
P.4　「ご近所図書館」南田中図書館
P.5　練馬区立図書館　夏の行事報告
　　図書館利用者と館長との懇談会開催
P.6～7　練馬区が舞台！小説・漫画を紹介します
P.8　「お腹がすく本・食欲をそそる本」おすすめ本ほか

南田中図書館

練馬区公式アニメキャラクター
「ねりま丸」©練馬区

秋のイベント情報

読書週間 10月27日～11月9日

読書週間にちなんで、図書館は今年も様々なイベントを企画しています。イベントによっては、事前に申し込みが必要なものがありますので、詳細は各図書館へお問い合わせください。

練馬図書館（豊玉北6-8-1） TEL 3992-1580

●「絵本と歯ブラシで親子のコミュニケーション」
11/4（金）10:00～11:00
講師:区立豊玉保健相談所 歯科衛生士
申込:当日会場受付

●「人形劇」…11/5（土）14:00～15:00
場所:生涯学習センター和室
定員:70名　申込:10/1（土）～電話・カウンターにて受付

●「もっと発見！！ねりま
歩いて発見　練馬の紅葉散策」
11/13（日）14:00～16:00
講師:清水千尋氏（みどり環境ネットワーク！）
定員:20名　申込:往復ハガキ（10/31（月）必着）

春日町図書館（春日町5-31-2-201） TEL 5241-1311

●「山口マオさんがやってくる！」講演会とワークショップ
10/30（日）講演会　13:00～15:00
ワークショップ　15:30～17:30
講師:山口マオ氏（絵本作家イラストレーター）
定員:講演会50名、ワークショップ30名
申込:10/12（水）～電話・カウンターにて受付

●大人向けおはなし会…11/23（水・祝）14:00～15:30
出演:ねりまおはなしの会　定員:30名
申込:11/9（水）～電話・カウンターにて受付

●「冬のおたのしみ会」…12/18（日）14:30～15:15
申込:当日会場受付

光が丘図書館（光が丘4-1-5） TEL 5383-6500

●大人の工作会「ひと箱図書館」
10/18（火）9:30～11:30　定員:12名
申込:9/16（金）～電話・カウンターにて受付

●人形劇…10/29（土）14:00～15:00
出演:パネルシアター こんぺいとう、めがねーズ
定員:70名　申込:当日会場受付

●「ラジオを聴かなくなったあなたにおくる
『ラジオのはなし』」講演会
11/12（土）16:00～17:00
講師:池田卓生氏（(株)TBSラジオ編成局制作部担当部長）
定員:70名　申込:11/1（火）～電話・カウンターにて受付

石神井図書館（石神井台1-16-31） TEL 3995-2230

●読書週間記念企画展「みんなのおススメ本POP展」
10/25（火）～12/28（水）

●大人のためのNIE（新聞活用学習）
「新聞は、面白い！やってみよう、まわし読み新聞」
10/27（木）10:00～12:00
講師:吉成勝好氏（新聞教育支援センター代表）
定員:20名
申込:10/11（火）～21日（金）電話・カウンターにて受付

●図書館員による「大人も楽しめるブックトークとおはなし会」
10/27（木）14:00～15:00
定員:40名　申込:当日会場受付

南大泉図書館（南大泉1-44-7） TEL 5387-3600

●こっそり教える図書館ツアー
第1回　10/30（日）14:00～15:00
第2回　11/13（日）14:00～15:00
定員:各回5名
申込:10/9（日）～電話・カウンターにて受付

●えいが会「シンドバッドの冒険」
10/30（日）15:00～16:00
申込:当日会場受付

●あきのおたのしみ会
「ぴーかぶーによるパネルバラエティーショー」
11/6（日）14:00～14:40
申込:当日会場受付

こどもと本のひろば（南大泉3-17-20）（南大泉図書館分室） TEL 3925-4151

●あきのおたのしみ会　おとあーとコンサート
10/29（土）14:00～14:30
講師:おとあーと研究室メンバー
申込:当日会場受付

●秋の読書週間　本のぷち袋…10/29（土）～11/11（金）
提供数:30袋　なくなり次第終了

●ふゆのおたのしみ会　しゅわであそぼう
12/4（日）14:00～14:30
出演:手輪るサロンメンバー
申込:当日会場受付

平和台図書館（平和台1-36-17） TEL 3931-9581

●平和台図書館40周年記念イベント（一般向け）
「ことばの不思議～短歌を始めてみませんか～」
10/23（日）15:00～17:00
講師:東直子氏（歌人、作家、早稲田大学教授、東京新聞歌壇選者）
定員:40名
申込:9/21（水）～電話・カウンターにて受付

●平和台図書館40周年記念イベント（一般向け）
西洋美術史講演会「ピカソと女性たち」
11/3（木・祝）15:00～17:00
講師:森耕治氏（ベルギー王立美術館公認解説者）
定員:40名
申込:10/1（土）～電話・カウンターにて受付

●平和台図書館40周年記念イベント（こども向け）
絵本作家「塚本やすし」のふしぎ！？おはなし会
ー絵本をかいてる人ってどんな人？？？ー
11/13（日）14:00～14:40
実演:塚本やすし氏（絵本作家）
定員:25名（保護者は含みません）
申込:10/16（日）～電話・カウンターにて受付

南田中図書館（南田中5-15-22） TEL 5393-2411

●古書の世界「古本屋ツアー・イン・練馬」
10/23（日）14:00～15:30
講師:小山力也氏（古本屋ツーリスト）　定員:40名
申込:9/21（水）～電話・カウンターにて受付

●「石神井とその周辺の文学散歩」講演会と南田中句会
第1回（講演会）10/30（日）10:00～12:00　定員:40名
第2回（句　会）11/ 6（日）10:00～12:30　定員:10名
※第2回参加者は第1回の参加必須
講師:山城千恵子氏（区立石神井公園ふるさと文化館分室長）
今村たかし氏（俳人）
申込:10/1（土）～電話・カウンターにて受付

●植物の冬越し戦略
12/10（土）14:00～15:30
講師:照井進介氏（神代植物公園 植物多様性センター職員）
定員:30名
申込:11/11（金）～電話・カウンターにて受付

小竹図書館（小竹町2-43-1） TEL 5995-1121

●生涯学習講座 ねりまの歴史「遊園地と練馬」
10/29（土）14:00～16:00
講師:小宮佐知子氏（区立石神井公園ふるさと文化館学芸員）
定員:30名　申込:10/1（土）～電話・カウンターにて受付

●工作会
11/19（土）14:00～15:30
定員:20名　申込:10/22（土）～電話・カウンターにて受付

●冬のスペシャルおたのしみ会
12/23（金・祝）11:00～11:45
定員:30名　申込:当日会場受付

稲荷山図書館（大泉町1-3-18） TEL 3921-4641

●大人のためのおはなし会
10/29（土）14:00～15:00
出演:ねりまおはなしの会
申込:当日会場受付

●健康講座「太らない疲れない老いないカラダの作り方」
11/6（日）10:00～11:30
講師:森本浩之氏（パーソナルトレーナー）
定員:20名
申込:10/14（金）～電話・カウンターにて受付

●虫の世界に入ってみよう！
11/13（日）12:00～17:00（全5回）
定員:各回7組まで
申込:10/15（土）～電話・カウンターにて受付

貫井図書館（貫井1-36-16） TEL 3577-1831

●「絵本と歯ブラシで親子のコミュニケーション」
11/5（土）11:00～11:30
講師:区立豊玉保健相談所 歯科衛生士
定員:20組
申込:10/5（水）～電話・カウンターにて受付

●「冬のおたのしみ会 人形劇」
12/4（日）11:00～12:00、14:00～15:00
実演:人形劇団 夢まあるく舎
定員:各回50名
申込:11/4（金）～電話・カウンターにて受付

●貫井図書館デジタル化事業
「地域の歴史を考える講座ー練馬区の先史時代ー」
12/11（日）14:00～16:00
講師:富樫雅彦氏（区立石神井公園ふるさと文化館 館長）
定員:40名
申込:11/11（金）～電話・カウンターにて受付

大泉図書館（大泉学園町2-21-17） TEL 3921-0991

●読書週間特別展示「夏目漱石が生きた近代日本」
10/25（火）～11/27（日）

●読書週間記念講演
「ゆかりの地にみる漱石ー東京散策」
11/5（土）14:00～16:00
講師:中島国彦氏（早稲田大学名誉教授）
定員:50名
申込:10/12（水）～電話・カウンターにて受付

●ふゆのおたのしみ会
「あなたもパテシエ！紙ねんどでスイーツをつくろう」
12/18（日）10:00～11:30　定員:20名
申込:11/18（金）～電話・カウンターにて受付

関町図書館（仮設事務所 関町北2-1-2）

●大規模改修工事により休館中のため、催しはありません。

誰もが気軽に利用できる「ご近所図書館」南田中図書館

誰もが気軽に利用できる「ご近所図書館」をコンセプトに、平成21年5月に開館しました。
開館以来、地域に密着した様々な事業を展開しています。
ここでは、そんな南田中図書館の事業について紹介します。

「ミナミタナカ物語」プロジェクト　H27.1～

”子どもたちがまちの風景やにおい･音に触れ、大人になっても時折思い出してほしい”そんな思いからこのプロジェクトは生まれました。小学校3年生から20歳までの若い人たちが、南田中をテーマに物語を紡いでいきます。創作や活動の過程で、日ごろ何気なく見ている風景の中に、今まで気付かなかった「何か」をきっと見つけることでしょう。

※今年度はすでにこんな企画を行いました

第0弾『ミナミタナカ新聞社』･･･氷川神社で開催された「井のいち」で来場者にインタビュー
第1弾『ミナミタナカ迷子すごろく』･･･サイコロの目にしたがってまちを散策する
第2弾『まち感HAIKU』･･･まちを歩いて感じた音･香り･感触を俳句で表現する

そして、12月3日（土）･4日（日）に第3弾として『ミナミタナカ物語創作相談室』を開催します。時代小説･SF･恋愛ものなどジャンルは自由です。作家気分でまちを歩いて、一緒に物語を書いてみませんか？

～ワンダーお話会～ 毎月第3日曜日午後2時より開催

自然や科学に関連した実験･工作などに取り組み、絵本や紙芝居の読み聞かせや、ブックトークを行なっています。ぜひ遊びにきてください。

～環境ワークショップ～

自然との触れ合いを大切にし、地域の方々が豊かな生活を過ごすことをテーマに、ワークショップを行なっています。次回は来年1月に開催予定です。

～こんなこともやっています！！ インターネットラジオ ねりま放送～

月毎のテーマに沿ったおすすめの本やCDを、スタッフが練馬放送DJとのトークで紹介。毎週日曜日、午前11:30～『Voice of Heart』の番組内で放送中。ぜひお聴き逃しなく！

メンバー募集！！「青少年 図書館サポーター」

南田中図書館の青少年コーナーを一緒に盛り上げる中高生を募集しています。館内の装飾やおはなし会への参加など、さまざまな活動を行います。お申込みは、図書館カウンターまで。

〒177-0035　練馬区南田中5-15-22
TEL：03-5393-2411　FAX：03-5393-2413
●練馬高野台駅より　徒歩12分　●石神井公園駅より　徒歩15分

練馬区立図書館　夏の行事報告

7月、8月の夏休み期間中に練馬区立図書館で実施された行事の一部について、写真とともにご紹介します。

7月30日（土）、南大泉図書館では子どもたちの調べ学習を応援する行事【図書館ツアーと調べ学習応援授業「自由研究って本当に自由?」】を行いました。前半の図書館ツアーでは、本の並び方や分類、レファレンスサービス等について説明したほか、カウンターなど普段は入れない場所を案内しました。
後半は行政書士の植松和宏先生から、著作権の考え方やルールを守る大切さについて優しく分かりやすく教えていただきました。「自由研究のテーマは本当に何でもいい?」「本をコピーして使っていい?」「自分で撮った写真なら自由に使える?」などクイズ形式で進む授業に、子どもたちも楽しそうな表情で活発に意見を交わしていました。

8月24日（水）、春日町図書館の夏の恒例行事【なつのおたのしみかい～こわいはなし～】を、今年は春日町地区にある愛染院の本堂で開催しました。低学年から高学年までの小学生が参加し、図書館とは違った雰囲気のなか、子どもたちも真剣な表情で、こわいおはなしに聞き入っていました。
特別に公開していただいた愛染院秘蔵『天国と地獄』の屏風や、住職による善悪のお話にも、好奇心をそそられていた様子でした。
行事の終了後、参加の記念におふだを模したプログラムを配りました。子どもたちから「怖いけど面白かった」との感想を聞き、学年関係なくとても楽しんでもらえました。

8月27日（土）、貫井図書館では【夏のおたのしみ会】として、マジシャンのケン･ダニエルさんによるマジックショーを行いました。トランプやリングなどを使ったマジックは、近くで見ていても仕掛けが分からない、不思議なものばかりでした。
もう一人のマジシャン、やぶさんは、ケン･ダニエルさんとは対照的なユーモアにあふれたマジックを披露し、会場に笑いが絶えませんでした。
第二部ではマジック講座があり、マジックを教わった参加者はお互いにマジックを見せ合いながら、楽しんでいました。最初から最後まで驚きと笑いにあふれた、楽しい会になりました。

館長と図書館について語り合おう！
～「図書館利用者と館長との懇談会」開催～

練馬区立図書館では、図書館長が直接利用者の皆さまと語り合い、ご意見･ご要望を伺う「図書館利用者と館長との懇談会」を年１回開催しています。
懇談会でいただいたご意見･ご要望は、今後の図書館運営に活かしてまいります。
図書館長とじっくり対話できる数少ないチャンスです!
皆さまのご参加を心よりお待ちしています。
（事前の申込は必要ありません）

平成28年度　「図書館利用者と館長との懇談会」日程		
大泉図書館	10月29日（土）10:00～11:30	☎ 3921-0991
稲荷山図書館	10月29日（土）15:00～16:30	☎ 3921-4641
石神井図書館	10月30日（日）10:00～11:30	☎ 3995-2230
こどもと本のひろば	10月30日（日）11:45～12:45	☎ 3925-4151
平和台図書館	10月30日（日）14:00～15:30	☎ 3931-9581
南大泉図書館	10月30日（日）15:00～16:00	☎ 5387-3600
春日町図書館	11月３日（木･祝）13:30～15:00	☎ 5241-1311
練馬図書館	11月３日（木･祝）14:00～15:30	☎ 3992-1580
小竹図書館	11月５日（土）10:00～11:30	☎ 5995-1121
南田中図書館	11月５日（土）13:00～14:30 11月５日（土）16:00～17:30	☎ 5393-2411
貫井図書館	11月６日（日）10:30～12:00	☎ 3577-1831
光が丘図書館	11月12日（土）13:00～15:00	☎ 5383-6500

練馬区が舞台！ 小説・漫画を紹介します

小説や漫画の中の世界が実は練馬区が舞台だった。そんな作品を紹介します。知らなかった新しい発見があるかもしれません。これを機にまた一冊、新たな本を手に取ってみてはいかがですか？

大泉学園駅の裏手の小さな飲み屋。それが、僕とおふくろの生活のよりどころだった。

天使の卵　P16

「天使の卵」（エンジェルス･エッグ）
村山由佳著（集英社）

冒頭から大泉学園駅の描写。池袋へ向かう西武線。美術大学を目指す浪人生の歩太が、車内の混雑から身を挺して女性を守ったことから物語が始まります。

「いつか猫になる日まで」
新井素子著（集英社）

著者19歳の時の作品。石神井公園でUFO発見!主人公、海野桃子たち6人は宇宙人から地球をめぐる宇宙戦争の話を聞いて…。桃子の家は西武池袋線石神井公園駅と西武新宿線上石神井駅の間。著者には「ネリマ大好き」というエッセイもあります。

『加賀恭一郎シリーズ』
東野圭吾著（講談社）

加賀恭一郎は警視庁捜査第一課から練馬警察署刑事課捜査第一係へと赴任した刑事。剣道六段、2年連続全日本優勝を果たすほどの腕前。練馬時代の作品として「どちらかが彼女を殺した」「私が彼を殺した」「嘘をもうひとつだけ」「赤い指」があります。

「ドルチェ」
誉田哲也著（新潮社）

主人公の魚住久江は、練馬警察署強行犯係の刑事。当然事件現場も練馬署管内で、練馬区の地名も多く出てきます。情景描写では、現地の様子が詳細に描かれています。警察小説ですが、凄惨な場面等は無く、コミカルな描写も随所にみられます。

九時ちょうど。久江たちは農協前より一つ平和台寄りにある、練馬春日町駅停留所近くに待機していた。

ドルチェ（バスストップ）　P129

「ど根性ガエル」
吉沢やすみ著（集英社）

ピョン吉はどうやら石神井公園生まれ。近くの原っぱで、石につまづいたひろしにつぶされて平面ガエルになりました。ひろしや梅さん、京子ちゃん、ゴリライモ、教師生活25年の町田先生など、多彩なキャラクターが楽しい作品です。

「BARレモン･ハート」
古谷三敏著（双葉社）

お酒の事なら何でも知っているマスター、常連の“まっちゃん”“メガネさん”と、そこを訪れる様々なお客たちが繰り広げる物語。実在のBARは大泉学園駅近くのビルの地下にありますが、作中では平屋建ての設定です。

「四月は君の嘘」
新川直司著（講談社）

あることをきっかけにピアノが弾けなくなった“元”天才少年「有馬公生」と奔放なバイオリン奏者「宮園かをり」の物語。
アニメ版は練馬を舞台にストーリーが展開。練馬文化センターや大泉学園通りが忠実に描写されています。

「ひよっこ料理人」
魚戸おさむ著（小学館）

食の大切さを教えてくれる作品。レシピも紹介されています。主人公“今田妃代子（いまだひよこ）”が主催する「子ども料理教室」の会場は『練馬区立男女共同参画センター　えーる』がモデルでしょうか。また、料理教室の子ども達が通学する小学校の名前は『照姫小学校』です。石神井公園駅周辺の景色が多く描かれています。

江古田駅は練馬区旭丘一丁目に位置する。日大芸術学部と武蔵野音大がある北側は栄町、小竹町の領域で…

江古田ワルツ（第一話　星影のワルツ）　P10

練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」©練馬区

「模倣犯」
宮部みゆき著（新潮社）

文庫本5冊にわたる長編小説。練馬区春日町7丁目（実際には春日町は6丁目まで）界わいの人々が、重要な登場人物となっています。

「太宰と安吾」
檀一雄著（KADOKAWA）

最後の無頼派と呼ばれた著者と、同じく無頼派と言われた、太宰治･坂口安吾との交流が描かれています。石神井の自宅や、池畔の茶店の描写があります。「走れメロス」の元ネタとなったのでは、といわれる「熱海事件」についての文章も収録されています。

ただその昔、太宰治と痛飲した石神井池畔のおなじ茶店にすわり込み、葦の茎を伝い流れるドシャ降りの雨を見守りながら、真鍋呉夫君と二人、カストリ焼酎をあおりつづけた。

太宰と安吾　P190

「江古田ワルツ　喫茶〈ひとつぶの涙〉事件簿
鯨統一郎著（中央公論新社）

日本大学芸術学部と武蔵野音楽大学の中間あたりにその「喫茶店」はあります。店名は〈ひとつぶの涙〉。コーヒーは置いていません。日本茶専門の喫茶店です。その店の謎の“ママ”が、常連さんたちの悩みを店内に居ながらにして解決します。

「世界中の青空をあつめて」
中村航著（キノブックス）

世界中の青空をあつめたような九月の午前と十月の午前。同じ空を見上げる主人公。しかし、その心に去来するものは、ある人々との出会いにより大きく変化していました。開進第二中学校･練馬総合運動場が描かれています。

「陽だまりの彼女」
越谷おさむ著（新潮社）

十年ぶりに再会した中学校時代の同級生である彼女と僕の物語。二人が選んだ住まいは、大泉学園駅から徒歩十分ほどの税務署近くにある、和室の陽だまりが心地よいマンションでした。作中に描かれたCD、ザ･ビーチ･ボーイズの『ペット･サウンズ』も区立図書館に所蔵があります。

「のだめカンタービレ」
二ノ宮智子著（講談社）

クラシック音楽を題材にした作品。「のだめ」こと“野田恵”と「千秋先輩」こと“千秋真一”が音楽を通して成長していく物語です。二人が通う桃ケ丘音楽大学は、区内にある武蔵野音楽大学がモデルとなっています。

「1000年女王」
松本零士著（小学館）

練馬区名誉区民の松本零士氏の作品。練馬区大泉町の地名が出てきます。1000年女王は、「銀河鉄道999」のメーテルと何かつながりが?興味のある方は「松本零士　創作ノート」（ベストセラーズ）をご覧ください。

『あだち充氏の諸作品』

「みゆき」「タッチ」「H2」「クロスゲーム」「MIX」などのあだち充氏の作品には、練馬区の風景が多数描かれています。初期の作品には、今は懐かしい練馬の姿が描かれています。

「東京自転車少女。」
わだぺん。著（アース･スターエンターテイメント）

練馬にある（と設定されている）『私立豊珠高校』の自転車天使部（チャリーズエンジェル）の面々が、練馬区内を縦横無尽にポタリング（自転車散歩）していきます。練馬の隠れた名所が満載の作品です。

掲載された小説・漫画は、全て練馬区立図書館に所蔵がある資料です。
気になる作品がありましたら、ぜひ借りてみてください。

実りの秋、食欲の秋にお薦めします

練馬区立図書館の蔵書の中から
「お腹がすく本・食欲をそそる本」を紹介します！

『風味（さんじゅうまる）◎』
まはら三桃（み と）／著　講談社

中学二年生の伊藤風味（ふうみ）の家は、長崎街道に店を構える和菓子の老舗「一斗餡（いっとあん）」。かつてにぎわった店も、今では客足もまばらに。部活では仲間と衝突、和菓子職人を目指す兄は修行先から逃亡と、悶々とする日々。そんな中、銘菓ひしめく長崎街道で、スイーツのコンテストが開催されることになり…？

『味なメニュー』
平松洋子／著　幻冬舎

壁に並（のれん）ぶお品書き、手書きのメニュー、趣深い暖簾…そんな風景に心が躍る人におすすめしたい食エッセイです。
老舗洋食店、立ち食いそば屋、ジューススタンドなど、エッセイストである著者が巡り味わった料理の数々が、美味しさを丁寧に描写した文章と写真で紹介されています。

『サラダでげんき』
角野栄子／さく　長新太／え　福音館書店

りっちゃんは、おかあさんが病気なので元気になってもらおうとサラダを作ります。すると、ねこやいぬ、すずめ、などが次々と訪れサラダ作りのアドバイス。そして、最後にあらわれたのは…
子どものやさしいきもちがいっぱいつまったサラダ。思わず食べてみたくなる絵本です。

『それからはスープのことばかり考えて暮らした』
吉田篤弘／著　中央公論新社

路面電車が走る街に引越してきた映画好きの青年は、「トロワ」という店のサンドイッチに魅了され毎日通いはじめます。トロワの店主と息子やその街で出会う人々との交流と「スープのことばかり考える」ようになっていく日々が描かれている穏やかな物語です。

『どまんなか 1～3』
須藤靖貴／著　講談社

高校球児はいつもお腹がすいているもの。大代台高校野球部がそんな悩みを解消するべく考えたのが「ゴキゲン定食」。限られた部費で米を炊き、味噌汁を作り、卵でかきこむ。練習後に仲間と食べる朝ご飯ほど美味しいものはありません。
食事の場面が印象に残る高校野球物語です。

『完本 檀流クッキング』
檀一雄＋檀太郎・檀晴子／著　集英社

食通としても名を残す、壇一雄。当時、お手伝いに駆り出されていた長男・長女が、そのレシピを完全再現!新聞連載の文面からは、無頼派作家のやりくり上手な一面も垣間見え、またカレーだけでもインド式、西欧式、アラブ風カレー煮など幅広く紹介されていて料理レシピとしても興味深い一冊。皆さま、ひと皿ご一緒しませんか?

図書館だよりに広告を掲載してみませんか？

または
03-5383-6500
光が丘図書館事業統括係へ

このお知らせは2号広告のサイズで書かれています！

練馬 図書館だより広告　検索

練馬区立図書館報「図書館だより」第33号
平成28年10月13日発行

発　行：練馬区立光が丘図書館　所在地：練馬区光が丘4－1－5
ＴＥＬ：5383－6500
練馬区立図書館メールマガジン
○https://www.lib.nerima.tokyo.jp/mail_mag.html

R70
古紙パルプ配合率70%
白色度70%再生紙を使用しています